

授業コード：AA0069

2019年度 フィールドスタディ (FS) 実施企画

テーマ タイトル	地震災害を歩くー相模トラフ・立川断層の地震を中心としてー		
担当者	杉戸 信彦		
実施時期	2020.2/20(木)・21(金)・27(木)・28(金)	日程	日帰り4日
実施場所	東京都内および神奈川県内		
協力機関	-		
募集人員	約20名		
学習目的	<p>地震災害を理解するには、地震がいかに繰り返すか、また揺れやすさの地域性などの自然的側面から、リスクに配慮した土地利用、震災の記憶の継承などの社会や文化にかかわる側面までを俯瞰する必要があります。</p> <p>本コースでは、主に（関東大震災を引き起こした）相模トラフ、および立川断層の地震に関し、「地形」「土地条件」「土地利用」、そして「記憶」を中心的なキーワードとして、集落や遺跡等の立地環境にも注目しながら座学と現地踏査、資料館見学を行い、地震災害の諸側面を「体感」しながら読み解きます。</p>		
行程	<p>以下の4コースを巡ります。訪問先や順番は変更する可能性があります。</p> <p>(1) 立川断層と河成段丘、土地利用【南武線矢川駅集合・中央線西国分寺駅解散】 立川断層の断層変位地形、くにたち郷土文化館、青柳面、立川面、武蔵野面、ハケと湧水、武蔵国分寺跡および同資料館ほか（途中で電車移動）</p> <p>(2) 相模トラフの地震と地殻変動ほか【京急三崎口駅集合・JR/京急久里浜駅解散】 南下浦断層、諸磯の隆起海岸、油壺験潮場、城ヶ島、野比ほか（バス巡検）</p> <p>(3) 台地と低地、土地の成り立ち【京浜東北線王子駅集合・地下鉄銀座駅解散】 北区飛鳥山博物館、音無さくら緑地、音無溪谷、日比谷図書文化館、日比谷入江、江戸前島ほか（途中で電車移動）</p> <p>(4) 関東大震災の記録と記憶【浅草雷門集合・中央総武線両国駅解散】 浅草、吾妻橋、隅田公園、東京都慰霊堂・復興記念館ほか（途中で電車移動）</p>		
宿泊場所	-	施設名	-
費用	<p>約1,000円（入館料ほか）</p> <p><集合まで・行動中・解散後の交通費および昼食代が別途かかります></p> <p><バス巡検のバス代負担はなしの予定です></p>		
事前・事後 学習の予定	<p>ガイダンス 10/28(月)・29(火) 12:30~12:50 (BT0501) 昼食持参 OK</p> <p>事前学習 12/16(月) 6限・2/13(木) 3・4限 (BT24F 学部資料室会議室)</p> <p>事後学習 1回 (4月に入ってからのどこかの6限) 後日お伝えします</p>		
注意事項	<p>(1) 参加許可後に、キャンセルをしないでください。キャンセルをした場合でも、費用負担をしてもらう場合があります。</p> <p>(2) 野外で地形や地層、土地利用などを観察します。衣服や靴、雨具などの装備、また現地での行動とも、安全面に注意してください（注意喚起を適宜行います）。</p> <p>(3) 研究会（杉戸）で実施する毎年春秋の日帰り巡検とは、開催趣旨が異なるほか、コース(1)の武蔵国分寺跡付近を除いて行先も異なります。</p>		
選考基準	<p>志望者数が定員を超過した場合、志望調査票に基づいて選考を行います（主に本企画への理解度や問題意識、熱意の観点から）。志望者が一定数に満たない場合、追加募集を実施しますので、教員掲示板を確認してください。</p>		
評価方法	<p>参加状況と学習姿勢、およびレポートに基づいて評価します。</p>		